



泉大津で起こったさまざまできごとやイベントを、写真とともにお届けします。



歌で目指す「こころの再生」

住んでよかったとみんなが思えるまち・大阪を目指し「こころの再生」府民運動が行われており、この運動のイメージソング“♪みんなトモダチ”のコーラスレッスンを戎幼稚園全園児が受けました。1月28日には、園長や職員たちがラジオ放送FM OS AKAを訪問し、子どもたちの様子を報告しました。なお、園児の歌が録音されたテープは、発展途上国の子どもたちを支援するため、園児手作りのかばんとともにケニアに送られます。



とってもおいしかったよ

条東幼稚園の年長児が条東小学校の給食体験を2月3日に行いました。もうすぐピカピカの1年生の年長児が5年生のお兄ちゃん・お姉ちゃんといっしょに配膳準備をして、給食交流をしました。とってもおいしい給食を食べ、満足顔で幼稚園へ帰ってきました。



市内に残る文化財について学ぶ

市教委では、市内の文化財を紹介するDVD「散策いづみおおつ」(全4編)の上映会を市役所などで開催しました。このDVDは泉大津ロータリークラブ創立55周年記念として企画され、市教委が製作したものです。市役所とテクスピア大阪で4回の上映会を行い、市内外から多くの人が参加し、市内に残る文化財について学びました(DVDは市立織編館の開館中、同館ロビーにて常時上映中)。

また、1月27日には織編館で第5回ふるさと文化財講座を開催し、市の専門職員から最新の発掘成果から奈良時代の和泉国の姿にせまる報告がありました。

写真左から、羽衣体操クラブ・井岡淑子代表、今西裕万選手、山岸舞選手、新竹優子選手、神谷市長、祐仙淳子さん



今後の活躍に期待

1月19日、平成23年度「フカリ夢・ひとづくり賞」が祐仙淳子さん、羽衣体操クラブに贈されました。この賞は、深喜毛織㈱からの寄付金をもとに実施しているもので、市の発展向上に寄与する人材の育成を目的として贈られるものです。

祐仙さんは、泉大津地域における歴史的遺産について、講演や紙芝居などを通じて、幅広く市民などに周知を行い、地域再発見の一助とするなど本市の文化の発展に寄与されたことが認められたものです。

また、羽衣体操クラブは、本市昭和町にある体操教室を通じ、本市を中心とした地域に密着した活動を行い、多数の優秀な選手を育成することにより、本市におけるスポーツ環境の創造に多大な貢献をされたことが認められました。



いよいよ両線高架に

南海本線（泉大津市）連続立体交差事業は、現在、南海電鉄㈱が工事を進めており、いよいよ今年の夏ごろには両線高架となります。この事業は、東西間の交通渋滞や市域の分断を解消するために平成7年度から実施しているものです。平成20年6月に難波方面の高架化が完成したことにより、踏切の待ち時間が短くなっていることは実感されていると思います。

まちの話題 Izumiotsu Town Topics



市内各保育園で豆まき 鬼は外、福は内！鬼退治だゾ

2月3日、上条保育所の園児たちが豆まきを行いました。

園児たちは、教室で先生から節分の行事についての話を紙芝居で聞いたのち、園庭に集まって豆まきの準備を始めました。最初は、5歳児たちが鬼に扮し、年少の園児たちと豆まきを開始。しば

らくして、太鼓の大きな音とともに、鬼が現れるごと、園庭では子どもたちの歓声と泣き声が交錯。「鬼は外！福は内！」と何度も繰り返し叫びながら豆をぶつける子や、泣いてしまって、ずっと先生にしがみついていた子など、晴天の空の下、さまざまな表情が見られました。

拝殿に向かい一斉放水

消防本部では、1月25日に、重要文化財の本殿・拝殿などがある泉穴師神社にて、氏子により編成された自衛消防隊と合同で、文化財消防訓練を実施しました。

これは同26日の「第58回文化財防火デー」にちなみに行なったもので、拝殿から出火したとの想定で、放水銃などを使用し初期消火を行った後、消防車3台が出場し、拝殿に向かって一斉放水しました。

訓練終了後には、消防署員と関西電力職員合同で神社内の消防設備や電気設備などの検査も行われました。





泉大津市マスコットキャラ「最終候補生」6体です！



1 デザイン画の愛称：シープルン

毛糸のパンツをはいでいる羊で、やわらかく暖かいイメージのキャラクター。見た人がほっこり幸せな気分になる。目や口を変える事でいろいろな表情を作れる。着ぐるみにする際は、若干体を小さくすれば手足は細いので薄手の生地で（手足を）作れば比較的動きやすいと思います。

**各キャラのデザイナーによる
アピールポイント**

2 デザイン画の愛称：イズモフ

全身の毛がふわふわすぎて、目と鼻以外は埋まっています。この毛のおかげで、だれとでも「ハグ」してもらえる人気者になれることが期待できます。
胸元の木札は、だんじりのケンカ札で、泉大津市のだんじり熱をPRできます。靴はもちろん泉大津製のニットでできています。

3 デザイン画の愛称：コットン

泉大津の特産品である毛布をもつとたくさんの人々に知っていただくため、近ごろ全国で話題となっている「ご当地キャラクター」作りのお手伝いに参加しようと思いました。毛布の暖かさ、優しさに込められた生産者の気持ちがふわふわと集まって形になり、心を宿して生まれたというイメージで描きました。おじいちゃん、おばあちゃんから小さな子どもたちまですべての人に笑顔をもたらし、愛を届け、心の毛布となってくれればいいなと思います。

4 デザイン画の愛称：ウール船長

港がある泉大津市らしく、羊精（ようせい）にも船長ユニフォームを着せて、「ウール船長」と名付けました。泉大津市のさらなる発展と、明るい将来にむけて舵をとってくれる頼れる男の子です。

5 デザイン画の愛称：いずみん

「いずみん」は編みものが大好きな羊の羊精（ようせい）です。「いずみおおつ」の文字が入ったカチューシャをつけ、羊毛の毛糸のポシェットをつけて、毛布・ニットのまち「いずみおおつ」を全国にPRしています。お子さまからお年寄りまで幅広く親しみを持つていただけ、愛されるキャラクターに描きました。シンプルなデザインですので、子どもでも描きやすく、縮小や単色に耐えられ、着ぐるみはもちろん、グッズなど幅広くお使いいただけます。

6 デザイン画の愛称：うーるん

トレードマークは頭の大きなリボン。自分の毛を毛糸にしてまとめ髪（毛）にしたものです。もちろん、それを使って趣味の編みものをします。身につけている手袋とスリッパは自作のもの。自分が生まれた毛布工場の毛布がマント代わり。いつでもどこでもお昼寝ができます。大きさを自在に変えられるその毛布で子どもたちと仲良くお昼寝することが好きです。

泉大津市 マスコットキャラ選定 総選挙！

あなたの1票が運命を握る！
わたしたちのまち、泉大津にふさわしい
「キャラ」と「名前」を決めてください

本市のマスコットキャラクターデザインを広報紙やホームページ上で募集したところ、全国の皆さんから計529点というたくさんの作品が集まりました。いただいた作品は、選定委員会で厳正に審査され、次ページの6作品が最終候補となりました。

この6作品の中から1つを本市公式マスコットキャラとするため、本市在住の皆さんに「投票」をお願いします。以下の投票用紙を使うか、ファックス、郵送などで企画調整課（市役所4階）までお送りください。



投票締切は
3月19日!

本市在住の皆さん
ぜひ投票を！

本市では、平成24年4月に市制施行70周年を迎えることを記念して、市民としての郷土愛の醸成や本市内外へのシティセールス（地域PR）に活用するため、「いずみおおつ」らしいマスコットキャラクターのデザインを募集しました。皆さんのおかげをもちまして、11月から12月までの2か月間に、市民の皆さんをはじめ、全国の人々から529点というへん多くのご応募をいたしました。

学識経験者などを交えた「泉大津市マスコットキャラクター選定委員会」において応募作品を厳正に選定した結果、次ページの6作品を選びました。

これら6作品の中から、多くの人々に親しまれ、愛着が持てる「キャラクター」を1作品、また、そのキャラクターにふさわしい「名前」を1点記入ください（キャラクター名には別名、デザイン画の愛称とは別に名前を希望する場合にご記入ください）。

決定したキャラクターに投票いただきたい人の中から抽選で10人に粗品を贈呈します（商品の発送をもつて発表とさせていた

ください）。

決定したキャラクターに投票いただきたい人の中から抽選で10人に粗品を贈呈します（商品の発送をもつて発表とさせていた

ください）。